

登録コード	A3590328	開講年度	2026				
授業科目	科学英語					担当教員	生井 楓
英文授業名	Scientific English						下里 剛士
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	生井研究室所属の3年生（後期）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					・自身の卒業論文課題に関連した学術論文（英語で書かれたもの）を読み解き、資料を使って他者へと伝える能力を修得する。	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					・自身の卒業論文課題に関連した学術論文（英語で書かれたもの）を読み解き、資料を使って他者へと伝える能力を修得する。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					・自身の卒業論文課題に関連した学術論文（英語で書かれたもの）を読み解き、資料を使って他者へと伝える能力を修得する。	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					・自身の卒業論文課題に関連した学術論文（英語で書かれたもの）を読み解き、資料を使って他者へと伝える能力を修得する。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	英語学術論文を読解し，その内容をプレゼンテーション形式で説明する。						
(5)授業計画	英文読解とプレゼンテーション 1．学術データベースを用いた英語論文の検索（目標の設定） 2．検索でリストアップされた候補論文の絞り込み（英文の速読） 3．電子ジャーナルの活用 4．選択した論文の全訳（英文の熟読） 5．選択した論文の全訳（英文の熟読） 6．論文内容の理解（文章の論理構成の理解，引用文献の読解） 7．プレゼンテーション資料の作成（英文読解により得られた知識の活用） 8．論文内容のプレゼンテーションと討論（到達度の確認）						
(6)自主学習の指針	自主学習は必要不可欠です。興味を持って前向きに取り組んでください。						
(7)成績評価の基準	自身の専攻研究課題に関わる原著論文「キーワード」に基づき検索し、原著論文の内容を他者に説明ができるようになることを、合格（可C）基準とします。さらに、研究課題の歴史的背景と応用展開までを他者に説明できるレベルを以下の基準に照らし合わせて成績評価を行います。 秀S:授業の達成目標の水準から見て卓越している 優A:授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良B:授業の達成目標の水準よりやや上にある 可C:授業の達成目標の水準にある 不可D:授業の達成目標の水準よりやや下にある、またはかなり下にある						
(8)事前事後学習の内容	常に最新の原著論文を検索し、読み解く訓練を行います。						
(9)テストやレポートの予定	必要に応じてテストやレポートを求めます。						
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。なお出席回数の1/3以上欠席した場合は不可とします。 評価基準： S：90-100，A：80-89，B：70-79，C：60-69，D：59以下						
(11)質問、相談への対応および連絡先	担当教員の居室はC棟407です（分子生命工学研究室）。 オフィスアワー：平日9:00-17:00 eメールでの質問も受け付けます。 fu_namai@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	対象学生：動物資源生命科学コース3年生．研究室配属後の履修になります．開講形式は研究室ごとに異なるので注意してください．						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						